



～待ちに待った学校生活がスタートしました～

新型コロナウイルスの感染拡大防止の影響で、2月末から約3か月間もの臨時休校となっていました。この間の5月半ばから週2~3回の学年別分散登校日や6月1日からの午前・午後の分散授業を経て、ようやく今日、全校生徒による今年度1学期の始業式を迎えることができました。ただし、全校生徒が一堂に会することができず、放送での始業式になってしまったこと、全員がマスクをしているので一人ひとりの表情がはっきり窺えなかつたことが少し残念でしたが、とにかくようやく平常の学校生活が取り戻せたことは、たいへん嬉しく、また、ほっとした思いでいっぱいです。しかしながら、まだまだ新型コロナウイルスの感染拡大の不安は拭いきれてはいません。今後も「3密(密集・密閉・密接)」の回避や、毎朝の検温、マスクの着用、手洗いの徹底など、「新しい生活様式」の確立に粘り強く努めていきましょう。

～「3健(体の健康、心の健康、頭の健康)」を育みましょう～

ところで、この学校生活の再開を機に、生徒の皆さんには次の3つの健康を育んでもらいたいと思います。これを「3健」とでも呼んでみます。

1つ目は、「**体の健康**」を育むことです。



長い休みだったので生活が乱れていませんか。とくに、夜更かし・朝寝坊といった睡眠時間の不足や不規則な生活習慣は、健康な体をつくることには最悪です。また、家にいることが多くて体が鈍っていませんか。「早寝・早起き・朝ごはん」をはじめ、規則正しい生活習慣を早く取り戻し、感染症に罹らない丈夫な体を育てていきましょう。

2つ目は、「**心の健康**」を育むことです。



社会全体で我慢や辛抱が強いられ続け、心が荒んでいませんか。ちょっとしたことで腹を立てたりイライラしたりして、自分の感情をコントロールできなくなっていますか。それがいじめや差別に繋がり、周りの人を傷つけてしまいます。社会で、感染者や医療従事者に対して心無い言葉や非難が浴びせられるという信じられないことが起きており、とても残念で悲しくなります。一人ひとり掛け替えのない大切な存在です。自分自身だけでなく周りの人たちも守っていけるよう、お互いを理解し尊重する思いやりのある心を育てていきましょう。

3つ目は、「**頭の健康**」を育むことです。



これまで、授業での勉強だけでなく、人との交わりや会話によって自然と頭が鍛えられてきましたが、変化のない長い休みのせいでその頭が鈍っていませんか。勉強は自己との闘い、孤独との闘いであるとも言いますが、やっぱり周りの人がいることによって意識が高まります。これからもみんなが良き仲間であり良きライバルです。まずは、焦らず慌てずじっくり課題に向き合い取り組みながら、互いに励まし合いどんどん頭を鍛えていきましょう。

(校長 風間 浩)

保護者の皆様には、長い期間の休校で、ご家庭内及び学力面での不安やストレスも高まっておられることと思います。休校中の学習課題や生活習慣づくりに対する保護者の皆様のご協力とご理解に感謝いたします。本日より通常授業となりました。引き続き、教育活動にご協力とご支援をお願いいたします。